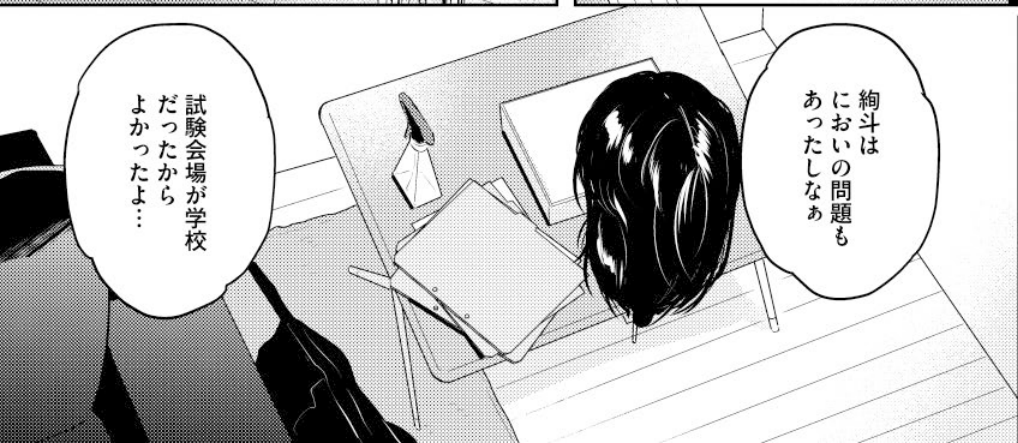
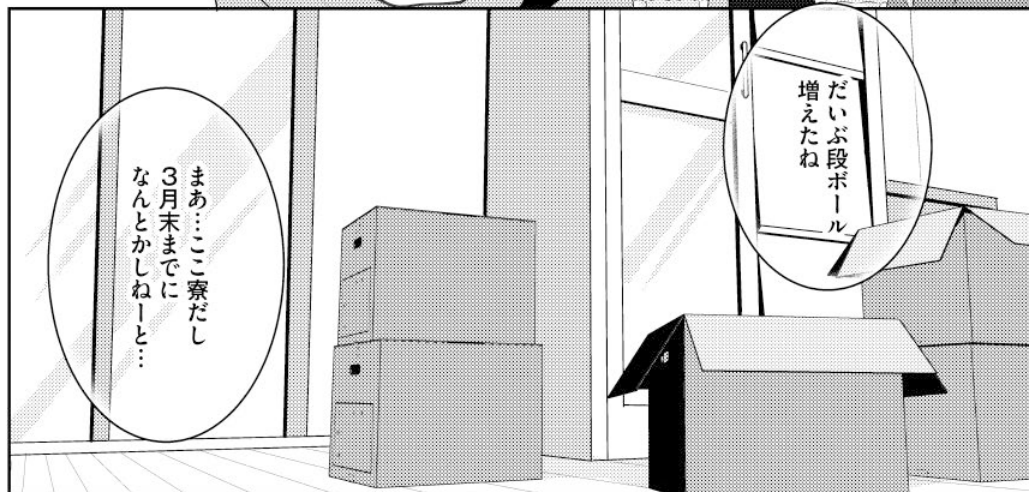








絢斗にとって
住み慣れた家
離れるのは

ハードル高え
つてのは
分かってる

俺…このにおいは
ダメとかすごく
細かいし…

きつと理央に
もつと迷惑
かけちゃう…

むしろ

どれが平気で
どれがダメとか

そーゆーのが
全部知りてえから
一緒に住みてーの

絢斗のことなら
どんなことでも
知りたいって

いつも
言ってるじゃん

自分が好きな人と
一緒に生活する
未来なんて…

想像も
してなかった…

ありがとう
理央



急に二人暮らしって
言ってもイメージ
わかねーだろうから

来週物件
見に行く？

え！
行きたい！



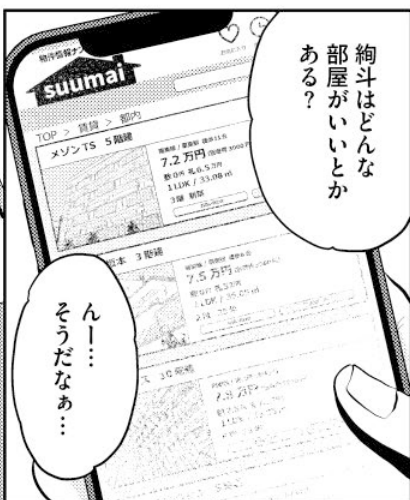
ほん



俺はこういう
デザイナーズ
マンション
憧れんなー

わー！
カッコいいね！
おしやれだなあ

あ！ねえねえ



絢斗はどんな
部屋がいいとか
ある？

んー…
そうだなあ…



ふっ



キッチンが
広いほうが
よくない？

一緒に料理
したいし

想像するだけで
楽しくて！
止まらなくなりそう



絢斗も
楽しそうで
安心した



ずっと言うの
迷ってたから



え？
そんな毎日
襲うけどいい？

寝室は…
理央と一緒に
いいな…

どっちでも
大丈夫だけど…



てかさ
1LDKと
2LDK
どっちにする？



それは…
…すりこまれてる
から…



んなこと言って
俺の匂いで我慢
できなくなんの
絢斗のほうじゃん？

ま…
毎日は
ちよっと…



この綺麗な
髪も…



心地いい
体温も…



理央の匂いを
感じるだけで…



優しい眼差しも
全部…

理央の全部が
欲しくなるように…

151

